

水産 第 622 号
河 第 464 号
平成26年3月19日

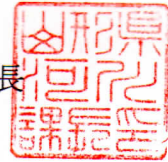
最上小国川の清流を守る会
共同代表 高桑順一 様
川辺孝幸 様
草島進一 様
水源開発問題全国連絡会
共同代表 嶋津暉之 様
遠藤保男 様

山形県

農林水産部 水産課長



県土整備部 河川課長



「抗議と要請」に対する回答について（回答）

平成26年2月18日に提出ありました、「抗議と要請」について別紙のとおり回答します。

担当

山形県

農林水産部水産課

課長補佐 桂 和彦 TEL 630-2477

県土整備部河川課

課長補佐 竹内 晃 TEL 630-2620

(別紙)

要求項目 1)

小国川漁協からの推薦者を半数含めて第三者機関として調査委員会を設置し、山形県と小国川漁協との折衝の経過に問題がなかったのか、実態調査と報告を求めます。

(回答)

実施する予定はありません。

要求項目 2)

その実態調査が終了するまでは、協議会の凍結を求めます。

(回答)

最上小国川流域の治水対策等に関する協議については、今後、小国川漁協をはじめ最上町、舟形町等と進め方等を調整してまいります。

要求項目 3)

今後の県と漁協との協議については、現行の協議手法は、真の治水を議論する場になっていません。故沼沢組合長や小国川漁協が求め続ける「ダムに依らない治水」の本質的な議論ができるよう、ダムに依らない治水論者等を、推進論者と同等同質数参加させ、小国川流域の河川整備計画を見直すことも視野に入れた、河川法上の正式な治水対策を徹底議論する県民討論集会を要請します。

(回答)

実施する予定はありません。

要求項目 4)

ダム事業の26年度の予算の凍結を求めます。

(回答)

最上小国川ダム事業の平成26年度予算については、円滑に執行できるよう所要の手続きを進めてまいります。

以上